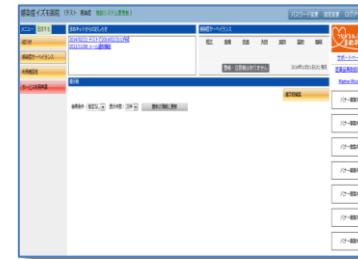


感染症デイリーサーベイランス クイックスタートガイド

島根県医師会

2014年11月

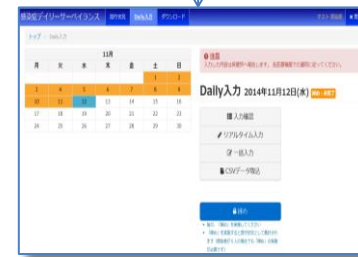
1. 感染症流行状況を見る
2. 「リアルタイム入力」で入力する
3. 「一括入力」で入力する
4. 「CSVデータ取込」で入力する



まめネットポータル画面



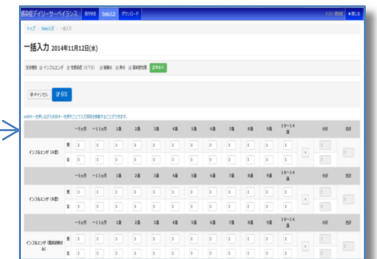
感染症トップ画面
(流行状況確認画面)



Daily入力画面



リアルタイム入力画面



一括入力画面



CSVデータ取込画面

入力は左記3画面から入力しやすいものを選択してください。

感染症流行状況を見る

まめネットポータル画面左メニューより「感染症サーベイランス」をクリックします。

地域×感染症グラフ

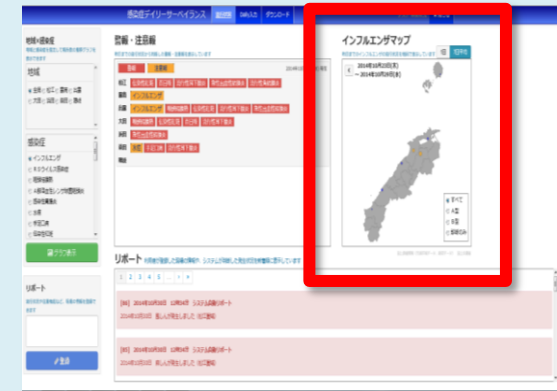
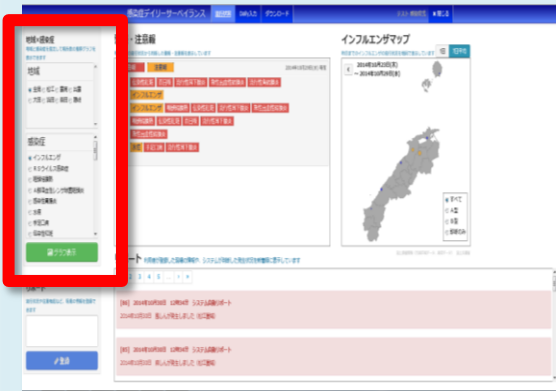
地域、感染症を組み合わせる選択し、**グラフ表示** クリックで流行状況グラフを表示させます。

警報・注意報

昨日までの流行状況から判断した警報・注意報を表示します。

インフルエンザマップ

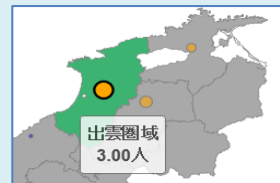
インフルエンザの流行状況を地図表示します。



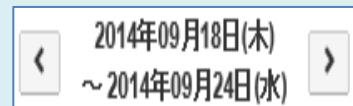
またグラフ表示後、3種類のグラフへと切り替え可能です。また7日間単位の推移と日々の推移への切り替えも可能です。



マウスを近づけると圏域と数値が表示されます。



日付をさかのぼり、流行の広がりを視覚的に確認できます。



「リアルタイム入力」で入力する

診察机上にまめネット端末を設置している診療所は、感染症が発生する度にクリックしてもらうことで簡単に入力が可能です。

Step1

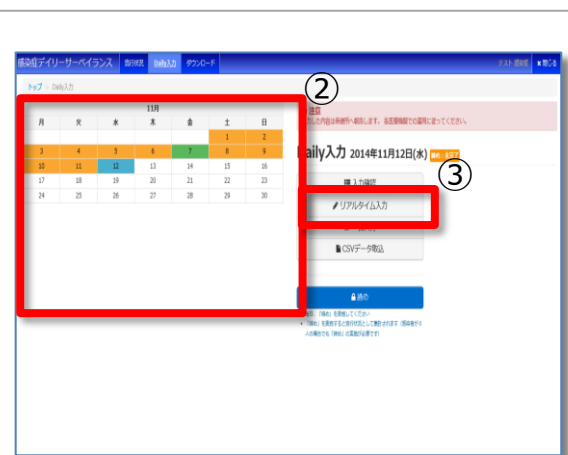
入力画面を起動します。



トップ画面上部の **Daily入力** をクリックします (①)。

Step2

日付を選択してから画面起動します。



カレンダーより入力する日付を選択し (②)、**リアルタイム入力** をクリックします (③)。

Step3

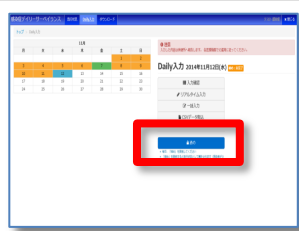
感染症発生状況を入力します。



感染症の選択 (④) 年齢の選択 (⑤) 性別の選択 (⑥) をして **登録** をクリックします (⑦)。これで登録されます。

【重要】1日分の入力が終わったら...

必ず締め処理を行います。



入力が終了後、**締め** をクリックしてください。これにより流行状況として集計されます。**感染者が0人の場合でも「締め」を必ずクリックしてください。**

締め後はデータ修正ができません。修正する場合は、**締め取り消し** をクリックすると修正が可能になります。修正後は再度締めをクリックしてください。

データを修正するには

誤ったデータを入力してしまった場合は、次ページの「一括入力」画面を開き、データを修正してください。

「一括入力」で入力する

事務員さん看護師さんでも、1日の診察終了時まとめて簡単に入力が可能です。「リアルタイム入力」で入力した内容も反映されます。

Step1

入力画面を起動します。



トップ画面上部の **Daily入力** をクリックします (①)。

Step2

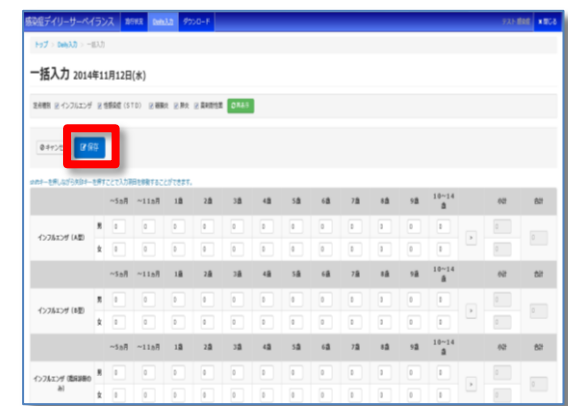
日付を選択してから画面起動します。



カレンダーより入力する日付を選択し (②)、**一括入力** をクリックします (③)。

Step3

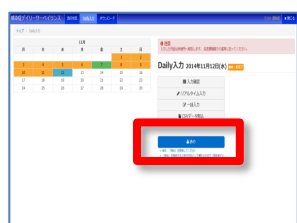
感染症発生状況を入力します。



感染症、性別、年齢で入力セルを特定し、数値を入力してください。入力終了後、画面上部、もしくは下部の **保存** をクリックします。これで登録されます。

【重要】1日分の入力が終わったら...

必ず締め処理を行います。



入力が終了後、**締め** をクリックしてください。これにより流行状況として集計されます。**感染者が0人の場合でも「締め」を必ずクリックしてください。**

締め後はデータ修正ができません。修正する場合は、**締め取り消し** をクリックすると修正が可能になります。修正後は再度締めをクリックしてください。

年齢については一画面で表示しきれないため、各感染症行の右端に配置されている **>** ボタンをクリックし年齢を切り替えてください。



「CSVデータ取込」で入力する

院内の電子カルテシステムなどから出力したCSVファイルを取込むことで入力が可能です。

Step1

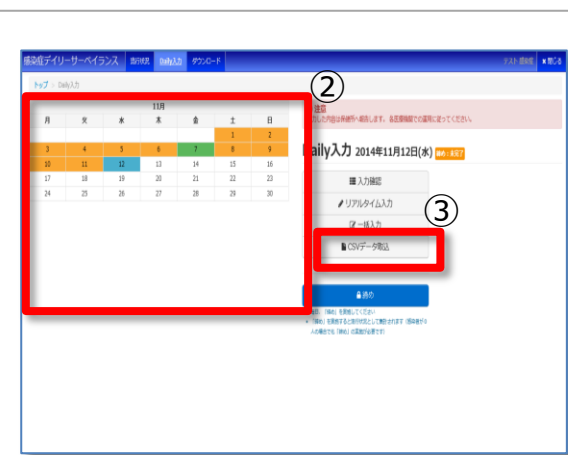
入力画面を起動します。



トップ画面上部の **Daily入力** をクリックします (①)。

Step2

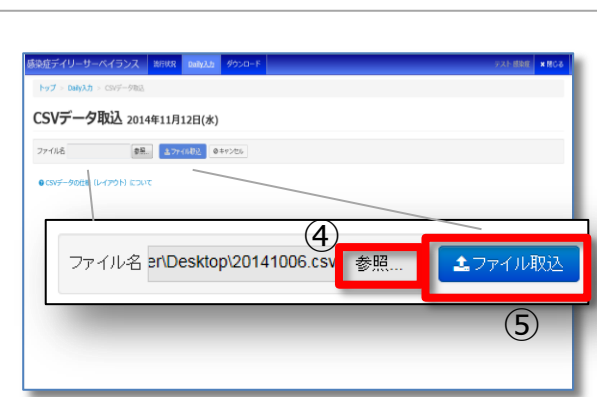
日付を選択してから画面起動します。



カレンダーより入力する日付を選択し (②)、**CSVデータ取込** をクリックします (③)。

Step3

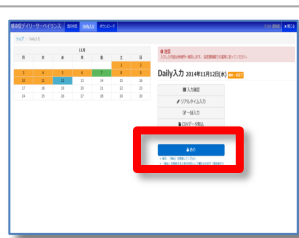
感染症発生状況を入力します。



取り込むCSVファイルを選択します (④)。ファイルを指定したら **ファイル取込** をクリックします (⑤)。これで登録されます。

【重要】1日分の入力が終わったら...

必ず締め処理を行います。



入力が終了後、**締め** をクリックしてください。これにより流行状況として集計されます。**感染者が0人の場合でも「締め」を必ずクリックしてください。**

締め後はデータ修正ができません。修正する場合は、**締め取り消し** をクリックすると修正が可能になります。修正後は再度締めをクリックしてください。

データを修正するには

誤ったデータを入力してしまった場合は、次のいずれかの方法で修正してください。
・CSVファイルのデータを修正して、再度「CSVデータ取込」画面にて「ファイル取込」を実施する。
・「一括入力」画面を開き、データを修正する。